



第17回 発達を支援する施設

「言葉が遅い」「じっとしてられない」「集中できない」「友達とトラブルが多い」など、子どもの発達で悩んだ時の相談先や、発達が緩やかだと判断されたり、医療機関で軽度発達障害と診断されたりした子どもと保護者に対して、どのような支援や療育が行われているのかを紹介します。

就学前の子どもの発達に関する相談先・親子教室

各支所・地域保健担当

- (1) 保健師さんに相談：発達に関することをはじめ、育児に関するささいな悩みでも相談できます。
- (2) 赤ちゃんテレフォン相談（月～金 9：00～17：30）赤ちゃんに限らず、就学前の子どもに関する悩みの相談ができます。 ●中央 06-6411-8585 ●小田 06-6401-8181 ●大庄 06-6418-8181 ●立花 06-6427-8181 ●武庫 06-6432-8181 ●園田 06-6492-8181
- (3) 親子教室「親と子のグループワーク」
乳幼児健診で発達の遅れが見つかった子どもとその保護者、地域保健担当に相談に来た親子を対象に開催しています。

保健所

- (1) 専門的な発達相談や発達検査
- (2) 親子教室「遊ゆうくらぶ」（全8回）
臨床心理士や、療育園のスタッフも加わり、子どもの特性を専門的に見て、次のステップを考えます。
- (3) 保護者向け講座「あまっ子いきいき講座」（全6回）
軽度発達障害の可能性のある子どもの保護者や、すでに診断された子どもの保護者が対象。
- (4) 療育が必要と判断された場合には、療育園（下記参照）や専門機関を紹介。



兵庫県内で発達障害の子どもや保護者に向けた活動を行っている機関

- ひょうご発達障害者支援センター「クローバー」 芦屋ランチ（社会福祉法人 三田谷治療教育院内）
TEL：0797-22-5025（9：00～17：00／土・日・祝休み） <http://auc-clover.a.la9.jp/>
- NPO 法人 発達障害を考える会「TRY アングル」
TEL：072-770-6533（10：00～17：00／木・日・祝休み） <http://www.try-angle.org/>

尼崎市内 療育園

たじかの園（医療型児童発達支援センター）

肢体の不自由な就学前の子どもたちが保護者と一緒に通園し、機能や言語の訓練、生活指導を受け、自立できるようにすることを目的とする施設。

週に1回、発達に遅れを持つ3歳児までのお子さんと保護者が参加する「のびのびクラブ」を開催。親子遊びを通じて、保護者が子どもの個性を認識し、関わり方を学びます。

- 尼崎市三反田町1-1-1（尼崎市教育・障害福祉センター内）
- 電話番号 06-6423-3289
- <http://www.amashaji.jp/tajikano/>



あこや学園（児童発達支援センター）

1歳半から就学前の発達に遅れを持つ児童が通園し、きめ細かい療育相談を通して、心身ともに健康で豊かな感性をもった子どもに成長することを目的にしています。

- 尼崎市三反田町1-1-1
（尼崎市教育・障害福祉センター西横）
- 電話番号 06-4961-7870
- <http://www.amashaji.jp/akoya/>



かしのき学園（児童発達支援センター）

発達の遅れ、対人関係、情緒などに問題をもつ子どもが、毎日通園し、集団生活を通じて生活習慣の自立を共に、コミュニケーション、社会性の向上をめざした児童福祉施設です。

- 尼崎市大物町1-18-1
- 電話番号 06-6489-2287
- <http://www5.ocn.ne.jp/~kasinoki/gakuen.html>



榎の木園（児童発達支援事業）

言語、情緒などに問題のある未就学児が保護者と通園する施設です。通園児には、プレイセラピーや言語訓練などを、また保護者には、カウセリングや子育てセミナーを行っています。

- 尼崎市大物町1-18-1
- 電話番号 06-6488-3320
- <http://www5.ocn.ne.jp/~kasinoki/>

